

(5) コンクリート二次製品

ヒューム管

記事提供：全国ヒューム管協会北陸支部

新潟・富山、2県の出荷状況

平成30年度1月～3月期の出荷量は、新潟県は前年比200t増で700t、富山県は前年比100t増の800tで2県の出荷量合計は、1,500tで前年同期比25%増となった。

累計では、新潟県は前年比4,300t減で3,300t、富山県は前年比500t増で3,400t、2県の累計出荷量合計は、6,700tで前年比36%減となった。

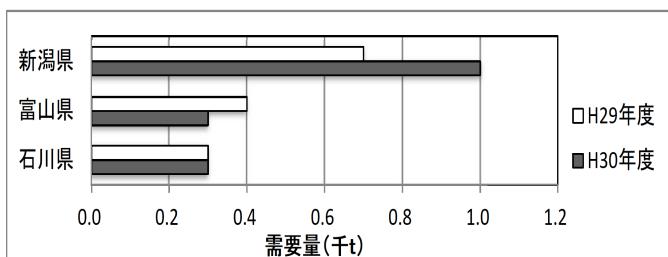
新潟・富山・石川、3県の需要動向

平成30年度1月～3月期の3県需要の合計は、1,600tで前年同期比14%増（200t増）となっている。

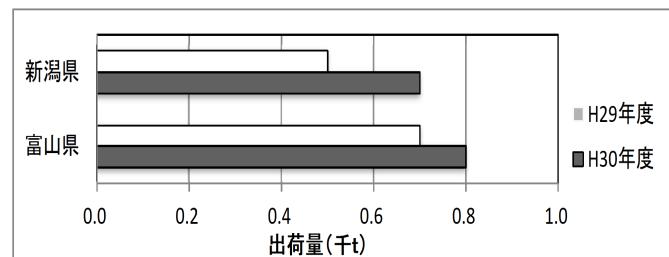
県別では、新潟県が43%増（300t増）、富山県が25%減（100t減）、石川県が増減なしであった。

累計では、新潟県が40%減（3,200t減）、富山県が55%減（1,800t減）、石川県が63%減（1,000t減）で、3県需要の合計は前年比6,000t減の6,900tで53%となった。

ヒューム管需要量の推移（1月～3月期）



ヒューム管出荷量の推移（1月～3月期）



（上段：前年同期比%、下段：千t）

県	平成29年度 年計	平成30年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲16	▲38	▲71	▲11	43	▲40
	8.0	1.0	1.1	1.7	1.0	4.8
富山県	▲34	▲50	▲83	0	▲25	▲55
	3.3	0.2	0.3	0.7	0.3	1.5
石川県	14	▲50	▲75	▲86	0	▲63
	1.6	0.1	0.1	0.1	0.3	0.6
3県計	▲19	▲41	▲75	▲24	14	▲47
	12.9	1.3	1.5	2.5	1.6	6.9

（注）・上段は前年同期との比較

・集計は、会員5社のうち5社

（上段：前年同期比%、下段：千t）

県	平成29年度 年計	平成30年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲28	▲62	▲82	▲26	40	▲57
	7.6	0.5	0.7	1.4	0.7	3.3
富山県	▲17	▲14	60	20	14	17
	2.9	0.6	0.8	1.2	0.8	3.4
2県計	▲26	▲45	▲66	▲10	25	▲36
	10.5	1.1	1.5	2.6	1.5	6.7

（注）・上段は前年同期との比較

・集計は、会員5社のうち5社

・石川県には、工場無し

・新潟県・富山県の在籍工場分を集計（3県以外への出荷を含む）